

第12回 太宰府市まちづくり市民会議

平成24年12月19日（木）19:00～21:00
於 いきいき情報センター多目的ホール

1. 開会

2. 幹事会からの報告

3. 「行政」の分析について

5. 閉会

次回の開催予定

第13回開催日；平成25年1月25日（金）19時00分～於いきいき情報センター多目的ホール

第14回開催日；平成25年2月20日（水）19時00分～於いきいき情報センター多目的ホール

第15回開催日；平成25年3月22日（金）19時00分～於いきいき情報センター多目的ホール

第2回太宰府市自治基本条例審議会傍聴報告

2012年12月5日（水）19時から20時
いきいき情報センター
報告者：原田

委員11名出席（1名病欠）、傍聴者11名（うち幹事古賀、大藤、原田）

開会：市長あいさつ、会長あいさつ、議事現在までの経過報告（報告者藤田課長）、質疑応答

質疑応答、意見

- ・条例の案文は誰がつくるのか

審議会が作るが（市民会議から審議会へ）気持ちを伝える場を持つ。

折に触れて意見を聞く場を持つ。

逆質問することもありうる。

市民会議の意見を最大限尊重する。

（もし尊重できない部分があったら）説明責任を果たす。

質の高いものを期待している。

使えるものは使う。

《嶋田会長》

- ・市民会議がペーパーとして提出することもありうる
- ・市民会議の意見は、あくまで材料であり、料理は審議会がすべきである。
- ・これまで多くの自治基本条例は行政主導で作られた。その場合、条例が形骸化する。
- ・条例づくりを太宰府市では市民主導でしている。事務局はサポート役。とにかくゼロベースでやっている。《今泉部長》

※自治基本条例と議会基本条例の関係についての議論があった。両者を合体させ一つにするとするものと両者は当然関係があるが別とする意見。

※市民会議と審議会の「役割分担」を過度に強調していると思われる意見もあった。

※女性委員3名の発言は無かった。

※嶋田会長から市民会議への「要望」と思われるものも出された

○（資料4課題テーマ一覧表に関して）細かすぎる。例えば「防災」について、災害発生後についての事前のルールづくりなど必要。

○基本条例はルールの中のルールということを踏まえて作業を。

■太宰府市自治基本条例 第12回まちづくり市民会議 参加者アンケート■

平成24年12月19日(水)

問1. 参加者の皆様について

性別) 1. 男性 2. 女性

世代) 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上

問2. 本日のまちづくり市民会議について、全体の印象はいかがでしたか？

1. よかった 2. まあまあ 3. 工夫が必要 4. その他

問3. 分析作業による解決の方法が、条例に取り込まれていることはイメージできますか？

1. イメージできる 2. ある程度イメージできる 3. あまりできない 4. その他

問4. 本日のテーマ「行政職員・市長」の分析はいかがでしたか？

1. よかった 2. まあまあ 3. 工夫が必要 4. その他

問5. 本日のまちづくり市民会議で新たな発見がありましたか？

1. あった (一つ教えて下さい))

2. なかった

問6. 本日の市民会議を客観的に見て、参加者のみなさんはルールを守っていたと思いますか？

各々の項目を5段階評価 (1~5のいずれかに○) して下さい。

今回の市民会議で守っていくべき話し合い (ワークショップ) のルール	例
① 対等な関係、立場で自由に発言する (つぶやき)	5 ——— ④ ——— 3 ——— 2 ——— 1 守っていた 守れていなかった
② 参加者の意見を批判、否定しない	① 5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1
③ 発言時間は平等に、できるだけ多くの人に	② 5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1
④ 議案に沿った前向きな発言をする	③ 5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1
⑤ 話し合いの結果や意見を記録に残す (それぞれが)	④ 5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1
	⑤ 5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1

◆自由意見：お気づきの点、他なんでもご意見をお聞かせください。

.....

.....

.....

.....

.....

お疲れ様でした